

6. 過 程

段階 時間	指 導 内 容	留 意 点
導 入 8分	<p>1. 本時の学習のめあてや方法をつかませる</p> <p>(1) 全員で「メヌエット」の三重奏をさせる</p> <p>(2) むずかしいところを確認させる</p> <p>(3) 学習のめあてと方法をつかませる</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 学習のめあて 各パートを生かし、調和のとれたアンサンブルができるようにする </div> <div style="text-align: center; margin: 5px 0;"> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 学習の方法 ① 自分のパートが正しく吹ける ② 各パートをあわせる </div>	<p>⑧ 「いままでやった曲を吹いてみよう」</p> <p>⑧ 「他のパートの音をききながら、自分のパートを正しく、きれいに吹こう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ●演奏の姿勢、リコーダーのピッチに注意 ⑧ 「むずかしいところはどのパートのどの小節か」 ●むずかしいところに [] をつける ⑧ 「どこが、どうしてあわなかったのか」 ●ヒント①各パートの音程、リズムはどうか <ul style="list-style-type: none"> ②でだしの音がそろっているか ③音量のバランスがとれていたか ④細い音の動きのあとの長い音はどうか ⑧ 「各パートを生かし、調和のとれたアンサンブルができるようにしよう」 ●めあてのカードを示す ⑧ 「めあてにせまるためには、どんな練習をしたらよいか」 ●ヒント①自分のパートが正しい音程とリズムで吹ける。 <ul style="list-style-type: none"> ②どのパートも大切な役割をもっている ③他のパートをよく聴いてあわせる ●めあてと方法の関係を→印ではっきり示す
展 開 27分	<p>2. アンサンブルの練習をさせる</p> <p>(1) むずかしいところのパート練習をさせる</p> <p>(2) レガート奏について例を示し、ふさわしい奏法をえらんで練習させる</p> <p>(3) 各パートをあわせた練習をさせる</p> <p>3. 各パートを生かし、調和のとれたアンサンブルにまとめさせる</p> <p>(1) 友だちの演奏を聴かせ感想や意見を発表させる</p> <p>(2) 話し合いや演奏をしながら、アンサンブルをまとめさせる</p> <p>(3) みんなでまとめのアンサンブルをさせ録音をとる</p>	<p>⑧ 「[] じるしのむずかしい部分を正確にできるように、みんなで練習しよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ●tr~~~~, G#, F# むずかしいフレーズ ●範奏で、レガートのよい例、わるい例をききくらべさせる ⑧ 「友だちどうして、よく音を聴きながらあわせる練習をしてみよう」 ⑧ 「友だちの演奏をよく聴いて、よかった点、改善点などの感想や意見を発表しよう」 ●どんな点がよかったか ●もっときれいにするにはどうしたらよいか ⑧ 「各パートの旋律の動き、リズムのちがいの曲の特徴を確かめながらめあてにむかってアンサンブルをしてみよう」 ●話し合いや音で確かめながら、まとめさせるようにする ⑧ 「どうしたら、各パートを生かした美しいアンサンブルになるか」 ●ヒント①自分のパートが正しく吹ける <ul style="list-style-type: none"> ②各パートの旋律、リズムのちがいははっきりつかむ ③出だし、終わりの音がきちんとあっている ④休んでいるパートの役割を知る ⑤フレーズのつながりを大切に吹く ⑥各パートの音量のバランスをとる ⑧ 「みんなで話しあい、練習したことをまとめて演奏してみよう」 ●一音一音大切に、ていねいに吹かせる ●レガート奏に気をつけさせる
ま め 5分	<p>4. 本時のまとめと反省をさせる</p> <p>(1) 録音を聴いて感想を話し合わせる</p> <p>(2) 本時の学習の成果を評価させる</p>	<p>⑧ 「各パートを生かし、きれいなアンサンブルになっていたか」</p> <p>⑧ 「きょうの学習で、めあてにむかってどこまでやれたか自分で反省し、A, B, Cで点をつけてみよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ●めあての再確認をさせる ●Aよくできた、Bだいたいできた、Cできなかった自己評価の結果を挙手させる ⑧ 「終わりに、全員で心をこめて演奏してみよう」